

公 告

平成29年4月19日

常陸大宮市長 三次 真一郎

公募型プロポーザル方式（以下、プロポーザルという。）による提案募集を行うので、次のとおり公告する。

1 業務概要

（1）件名

常陸大宮市地域公共交通網形成計画策定調査業務委託

（2）業務内容

「常陸大宮市地域公共交通網形成計画策定調査業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）
のとおり

（3）履行期間

契約日の翌日から平成30年3月31日まで

ただし、履行期間内に提出を求める成果物等の納入期限は協議により定める。

（4）委託料上限額

9,450,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

2 所管課

政策審議室企画政策課企画政策グループ 担当：神長

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町 3135-6

TEL：0295-52-1111 / FAX：0295-53-6010

Email:kikasei@city.hitachiomiya.lg.jp

3 参加資格

本プロポーザルに参加できるものは、次に掲げる要件を全て満たすこととする。

- （1）地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- （2）参加表明書提出から契約締結までの間、常陸大宮市物品調達等の契約事務に関する規程（平成18年常陸大宮市訓令第37号）第28条第2項において準用する常陸大宮市建設工事等請負業者指名停止等措置要領（平成2年大宮町訓令第13号）による指名停止処分又はこれに準ずる措置を受けていないこと。
- （3）常陸大宮市暴力団排除条例（平成24年常陸大宮市条例第17号）に基づく措置を受けていないこと。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定に基づく更生手続き開始の申し立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定に基づく再生手続き開始の申し立てがなされていないこと。

(5) 国税及び地方税の滞納がないこと。

(6) 直近3ヵ年に地域公共交通網形成計画策定に関する契約実績を有すること。

4 実施スケジュール

本プロポーザルの実施スケジュールは次のとおりとする。

	項 目	期 間 等
1	公募開始	平成 29 年 4 月 19 日(水)
2	参加表明書受付	平成 29 年 4 月 20 日(木) ～ 平成 29 年 5 月 2 日(火)
3	質問書受付	平成 29 年 4 月 20 日(木) ～ 平成 29 年 4 月 26 日(水)
4	質問回答	平成 29 年 4 月 24 日(月) ～ 平成 29 年 4 月 28 日(金)
5	参加資格結果通知	平成 29 年 4 月 24 日(月) ～ 平成 29 年 5 月 8 日(月)
6	企画提案書等提出	平成 29 年 4 月 24 日(月) ～ 平成 29 年 5 月 12 日(金)
7	予備審査	平成 29 年 5 月 15 日(月) ～ 平成 29 年 5 月 16 日(火)
8	予備審査結果通知	平成 29 年 5 月 17 日(水)
9	本審査	平成 29 年 5 月 19 日(金)
10	本審査結果通知	平成 29 年 5 月 25 日(木)
11	契約締結	平成 29 年 5 月 26 日ごろ

5 参加表明の手続き等

本プロポーザルへの参加を希望する者は、次に掲げる書類を提出すること。

なお、提出書類その他の関係資料は、本市ホームページからダウンロードすること。

[常陸大宮市ホームページ] <http://www.city.hitachimiya.lg.jp/>

(1) 提出書類

①参加表明書（様式1）

②参加資格確認書（様式2）

直近3ヵ年の同種又は類似業務の契約実績を記載すること。また、契約実績の内容が確認できる書類（契約書の写し等）を添付すること。

③納税証明書（未納税額のない証明書の様式）

証明書の種類	説 明 等
国税納税証明書（その3の3）	税務署発行
県税納税証明書（様式40号の4（イ））	茨城県税事務所発行
市税納税証明書（滞納のない証明書）	常陸大宮市役所発行
※県税・・・茨城県内に本店、支店等の事業所がない場合は必要なし	
※市税・・・常陸大宮市内に事業所等がない場合は必要なし	

※市税の納税証明書交付申請の際は、市役所窓口で必ず「滞納のない証明書」を指定すること

④登記事項証明書（法務局発行）

⑤財務諸表

直前決算の貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書

（参加表明日直前の決算に係るもの（1年分））

※上記提出書類のうち、③から⑤については、常陸大宮市物品調達等の契約事務に関する規程に基づく、平成28・29年度物品調達等入札参加資格者名簿に登録されている場合には不要とする。

（2）提出期間

平成29年4月20日（木）から平成29年5月2日（火） 午後5時まで

※郵送の場合は当日期限日必着のこと

（3）提出方法

持参または郵送（簡易書留郵便に限る。）

（4）提出先

常陸大宮市 担当部署（前記2参照）

（5）参加資格確認結果の通知

参加資格確認終了後、平成29年5月8日（月）までに参加表明書記載の電子メールアドレス宛に「公募型プロポーザル参加資格確認結果通知書」を送付する。

6 質問及び回答

本プロポーザルに関する質問は、次の方法で提出すること。

（1）提出書類

質問書（様式3）

（2）提出期間

平成29年4月20日（木）から平成29年4月26日（水） 午後5時まで

（3）提出方法

質問箇所及び内容を解り易く記載し、電子メールにより提出すること。なお、他の方法による質問書は一切受け付けない。

（4）提出先

常陸大宮市 担当部署（前記2参照）

（5）質問書の回答

質問に対する回答は、平成29年4月28日（金）までに本市ホームページへの公開または電子メールの送付により行う。

7 辞退届の提出

参加申込後、本プロポーザルへの参加を辞退する者は、辞退届を次の方法で提出すること。

なお、この場合でもその他の事業において不利益を被ることはないものとする。

（1）提出書類

辞退届（様式8）

- (2) 提出期限
平成 29 年 5 月 12 日(金) 午後 5 時まで
- (3) 提出方法
持参または郵送（簡易書留郵便に限る。）
- (4) 提出先
常陸大宮市 担当部署（前記 2 参照）

8 企画提案書等の提出

本プロポーザルに関する企画提案書等は、次の方法で提出すること。

- (1) 提出書類
 - ① 企画提案書表紙（様式 4）
代表者印押印の上、企画提案書の鏡表紙として提出すること。
 - ② 会社概要（様式 5）
提案者の企業内容について記載すること。なお、認証取得については、証明できる書面の写しを添付すること。
 - ③ 業務実施体制（様式 6）
業務の実施体制、分担業務の内容について記入すること。
 - ④ 配置予定技術者調書（様式 7）
業務主任担当者及び業務担当者の氏名、経歴、実績等について記入すること。なお、保有資格については、証明できる書面の写しを添付すること。
 - ⑤ 企画提案書（任意様式）
企画提案書は、仕様書の目的・業務内容を踏まえ作成すること。なお、本プロポーザルにおいて最適な委託業者を選定するために必要な提案を求めるものであり、具体的な数値や根拠等を求めるものではない。
企画提案書の作成は、A4 縦版(ページ制限なし)、横書き、両面、文字サイズ 11 ポイント以上(図、表、画像を除く)、及び左右に 20mm 以上の余白を設定すること。なお、A4 サイズに収まらない場合は、A3 サイズまで可能とし、横折込とすること。
 - ⑥ 参考見積書（任意様式）
数量、単価等積算根拠を明らかにすること。消費税を含む額とし、業務想定規模を超える提案は失格とする。
- (2) 提出期間
平成 29 年 4 月 24 日(月)から平成 29 年 5 月 12 日(金) 午後 5 時まで
※郵送の場合は当日期限日必着のこと
- (3) 提出方法
持参または郵送（簡易書留郵便に限る。）
- (4) 提出先
常陸大宮市 担当部署（前記 2 参照）
- (5) 提出部数

提出書類①～⑥の順序で製本し、インデックスを付け、簡易な A4 ファイルで提出すること。

- ・ 正本 1 部（代表者印押印のもの）
- ・ 副本 13 部（正本の写し）
- ・ CD-R 1 枚（PDF 形式で保存したもの）

9 審査方法等

（1）委託候補者選定委員会の設置

業務の履行に最も適した契約の相手方となる候補者を、厳正かつ公正に決定するため、本プロポーザルの実施にあたり、委託候補者の選定委員会を設置する。

（2）審査及び配点

本プロポーザルの審査は、予備審査、本審査により審査委員会の各委員が評価を行うものとする。なお、配点については「別紙 1」のとおりとする。

（3）予備審査

予備審査として、企画提案書の評価を行い、評価点の高い上位 3 提案者を予備審査合格者とする。ただし、参加者が 3 提案者に満たない場合は、この限りではない。

予備審査の結果については、平成 29 年 5 月 16 日(火)までに参加者全てに対して通知するものとする。また、本審査の企画提案プレゼンテーションの開始時間も合わせて通知する。

（4）本審査

本審査として、企画提案プレゼンテーションの評価を行い、予備審査と本審査の合計で最高点を得た者を委託候補者として決定するものとする。なお、最高得点者が 2 提案者以上になった場合は、本審査の評価点が高い者とし、本審査の評価点が同点の場合は、くじ引きで決定する。

（5）参加者が 1 提案者の場合について

予備審査及び本審査において、審査委員会がプロポーザル実施要領、仕様書等を満たすと判断した場合は、その 1 提案者を委託候補者として決定する。

10 プレゼンテーションの実施

予備審査を通過した提案者は、次のとおりプレゼンテーションを行うものとする。

（1）日時

平成 29 年 5 月 19 日(金)

（2）場所

常陸大宮市役所 301 会議室

（3）開始時間

後日通知する。なお、順序は企画提案書提出順とする。

（4）所要時間

- | | |
|-----------------|------|
| ・ 準備 | 10 分 |
| ・ 企画提案プレゼンテーション | 20 分 |
| ・ 企画提案ヒアリング | 10 分 |

(5) 内容

- ・企画提案書の説明

(6) 参加人数

主任技術者を含め3名までとする。

(7) 使用機器

PCは参加者が持参し、プロジェクター、スクリーンは本市において準備する。

1.1 契約手続

仕様書及び委託候補者の企画提案書等の記載事項を基本に協議の上、常陸大宮市財務規則（平成3年大宮町規則第21号）に基づき契約を締結する。

企画提案書等に記載され、選定で評価した項目については、原則として契約時の仕様に反映するものとする。ただし、本業務の目的達成のため、必要な範囲において、委託候補者との協議により締結段階で項目を追加、変更及び削除することがある。また、これにより見積額を超えない範囲で、契約内容及び契約額等の調整を行うことがある。

なお、辞退その他の理由で契約ができない場合は、次順位者と契約の交渉を行う。

1.2 失格となる提案者

提案者が、次に該当する場合は失格とすることがある。

- (1) 参加資格の要件を満たさなくなった場合
- (2) 企画提案書等が提出期限までに提出されなかった場合
- (3) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (4) 見積額が委託料上限額を超えている場合
- (5) 選考の公平性を害する行為があった場合
- (6) 前各号に定めるもののほか、提案にあたり著しく信義に反する行為等、審査委員長が失格であると認めた場合

1.3 その他留意事項

- (1) 本プロポーザルに係る経費はすべて提案者の負担とする。
- (2) 提出書類の著作権は、提案者に帰属する。ただし、本市は、本業務に係る範囲において公表する場合その他必要と認める場合には、提出書類の内容を無償で利用できる。
- (3) 提出された書類は、返却しないものとする。
- (4) 提出書類の提出後の修正又は変更は、一切認めない。
- (5) 提出書類等に記載された個人情報、本業務の委託候補者の選定のために使用し、その他の目的には一切使用しない。
- (6) 本プロポーザルに係る情報公開請求があった場合は、常陸大宮市情報公開条例（平成11年大宮町条例第15号）に基づき提出書類を公開することがある。
- (7) 審査に対する審査請求はできないものとする。

「別紙 1」

〔予備審査：200 点満点〕

区分	評価対象		評価内容	配点
業務実績	ア	参加資格確認書 1	地域公共交通網形成計画策定の実績を有しているか。	20
	イ	参加資格確認書 2	茨城県内の地域公共交通網形成計画策定の実績を有しているか。	10
実施体制	ウ	業務実施体制	業務遂行のための適切な人員配置及び役割分担が妥当か。	10
	エ	配置予定技術者調書	地域公共交通網形成計画策定の実績を有しているか。	20
企画提案	地域公共交通網形成計画			
	オ	業務目的及び業務内容の理解度	業務目的及び業務内容を理解しているか。	20
	カ	業務手順の妥当性	業務手順は適切で妥当か。	10
	キ	地域特性の理解度	地域及び地域公共交通の現状について理解しているか。	30
	ク	地域内の公共交通に関する現況調査	調査結果を計画に反映することができるか。	10
	ケ	市民・利用者のニーズ把握	調査項目、調査手法は適切か。調査結果を計画に反映することができるか。	20
	コ	常陸大宮市地域公共交通網形成計画（案）のとりまとめ	本市の地域特性を捉えて、業務目的に合致する計画を策定することができるか。	30
	サ	業務スケジュール	業務スケジュールは実現可能か。	10
価格	見積書		企画提案見積価格は企画提案内容を勘案して妥当であるか。	10

〔本審査：100 点満点〕

区分	評価対象	評価内容	配点
企画提案書の説明	地域公共交通網形成計画策定	地域公共交通網形成計画策定について当市に有益な提案であるか。	30
プレゼンテーション全般	信頼性	プレゼンテーションが解り易く、説得力があるか。	20
	実現性	知識・経験に裏付けられた、実現可能な提案であるか。	20
	取組姿勢	本業務に対する取組意欲が高く、熱意が感じられるか。	10
	明快性	ヒアリングへの応答は明快かつ迅速であるか。	20